

総合防災訓練の実施について

平成19年8月29日
東日本旅客鉄道株式会社

JR東日本では、9月1日の「防災の日」を中心に、総合防災訓練を実施します。
今回の総合防災訓練は、震度6強の大地震が発生したとの想定で、救助救命活動などの初動訓練を本社、支社、現業機関が連携して実施します。
訓練は以下の内容を中心に実施します。

- ・本社及び各支社等における非常参集、対策本部運営訓練
- ・各地区における実働訓練（救助救命訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練等）
- ・社員及びその家族の安否確認訓練

また、政府や自治体等と連携した訓練も行います。

訓練は以下の要領で行います。

1 日 時

平成19年9月1日（土）を中心とし、各支社にて設定

2 訓練の想定

東京圏については、本社対策本部の運営訓練を「7時00分に東京直下を震源とする震度6強の地震が発生し、駅舎の崩壊、列車の脱線等の被害により、多数の死傷者が発生した。」との想定で行います。また、各駅において、「7時00分 震度6強の直下型地震が発生し、列車脱線、駅舎倒壊、火災等の被害が発生。」との想定で地震発生直後の初動対応に重点を置いた訓練を行います。

東京圏以外の支社においては、各支社管内での大地震発生を想定した訓練を行います。

3 主な訓練内容

安否確認訓練

- ・全社員を対象とした安否確認訓練を実施します。

非常参集訓練

- ・あらかじめ指定された箇所へ、自律的に徒歩等で非常参集を行います。

本社対策本部の設置・運営訓練

- ・発災直後は、まず高崎支社ビルに本社対策本部を設置します。その後、東京支社ビルの体制が整ったことを想定し、高崎支社ビルから東京支社ビルに本社対策本部を引継ぎます。
- ・運営訓練では、各地に設ける情報連絡拠点と本社対策本部との間で、衛星回線を含めた災害時の専用回線を使用し、被災状況の情報伝達や救助派遣指示等を行います。

救助救命等の実働訓練

- ・非常参集した社員を被災現場に派遣し、お客さまの避難誘導、救助救命、初期消火等の実働訓練を警察や消防と協力して行います。また、政府や自治体等が行う訓練にも参加します。

4 主な訓練の実施箇所

各支社において、実働訓練を実施します。詳細は別紙をご参照ください。

取材に関するお問い合わせは別紙に掲載した各支社広報にお願いいたします。

平成19年度総合防災訓練の主な実施箇所

支社	実施場所	日時	参加数	訓練内容	取材に関するお問い合わせ先
東京	松戸駅 (他に管内各駅及び出先機関)	9/1(土) 9:30 - 11:30	約1500名	「午前7時に東京直下を震源とする震度6強の大地震が発生した」との想定で、駅構内店舗等及び消防機関との連携の下に、駅構内火災対応、落下・倒壊物による受傷者の救出並びに応急救護、お客さまの避難誘導、仮設設備の設置等の訓練を実施するほか、社員及び社員家族の安否確認訓練を行う。	東京支社広報 03-5692-6039
横浜	横浜支社管内全般	9/1(土) 7:00 - 12:00	約400人	東京直下を震源とする震度6強の地震発生を想定し、安否登録及び確認訓練、非常参集訓練、非常参集者による被災地巡回及び広域避難場所等確認訓練を実施する。	横浜支社広報 045-320-2034
八王子	八王子支社管内全般	9/1(土) 7:00 - 13:00	約300人	東京都心部で震度6強の地震が発生したとの想定で、社員・家族の安否確認訓練、非常参集及び駅間移動訓練、支社対策本部設置訓練、駅及びその他の職場の初動体制訓練を実施する。	八王子支社広報 0426-27-6429
大宮	大宮支社管内全般	9/1(土) 10:00 - 12:00	約650人	震度6強の地震が発生したとの想定で大宮・宇都宮駅で旅客救出・避難誘導訓練等を実施するほか、安否登録・確認訓練、徒歩・防災用自転車被災箇所・安否確認訓練を行なう。	大宮支社広報 048-642-7420
高崎	熊谷、高崎、前橋 各地区指導セ 高崎支社対策室	9/1(木) 7:00 - 12:00	約300人	午前7時に東京直下を震源とする震度6強の地震が発生し列車脱線、駅舎崩壊、火災等の被害が発生した。発災直後の通信輻輳等により東京指令との連絡が出来ない為、高崎支社内に本社対策本部の設置運営訓練を実施する。	高崎支社広報 027-328-7258
	高崎駅	9/6(木) 9:00 - 13:00	約200名	高崎駅を中心として、高崎警察署・高崎中央消防署と合同で防災訓練を実施する。	
水戸	水戸支社管内全般	9/1(土) 9:40 - 12:00	約700人	福島県いわき市小名浜沖で震度6強の地震が発生、駅舎の一部が倒壊し、お客さまが負傷した想定で、各地区社員の派遣を含めた、お客さまの救助救命、避難誘導等の訓練を実施する。尚、9月1日に限定せず全社員対象に安否確認訓練を実施する。	水戸支社広報 029-221-6461
千葉	千葉支社管内全般	9/1(土) 7:00 - 12:00	約700人	東京都心直下を震源とする震度6強の地震が発生したとの想定で、安否確認訓練、非常参集訓練、情報伝送訓練、情報収集訓練、救助派遣訓練を行う。また、駅における訓練として、錦糸町駅構内の電留線において、お客さまの降車誘導訓練、指定避難場所までの避難誘導訓練を消防署、警察署と合同で行うなど、各駅でも独自の訓練を行う。	千葉支社広報 043-222-0301
仙台	仙台支社管内全般	9/4(火) 7:00 - 11:30	約700人	午前7時に宮城県沖を震源とする震度6強の地震発生を想定し、社員の非常参集訓練、社員・家族の安否確認訓練、支社対策本部設置・運営訓練、支社非常参集者による現地派遣訓練、列車の急停車や駅舎崩落等により重軽傷者が出たとの被害想定で、搬送先病院等への社員派遣訓練を実施する。	仙台支社広報 022-266-9616
	東北本線 長町駅 - 仙台駅間	9/14(金) 0:30 - 4:10	約120人	宮城県沖を震源とする震度6強の地震発生を想定し、東北本線 長町 - 仙台駅間で抑止となった仙台空港アクセス線直通6両ワンマン列車において、運転士および駆けつけた駅社員等による非常用ハシゴを使用してお客さま救済訓練を実施する。	
盛岡	盛岡支社管内全般 盛岡駅	9/1(土) 7:00 - 12:00	約750人	三陸沖で震度6強の地震が発生したとの想定で、全社員を対象に社員・家族の安否確認訓練、指定した社員に対して非常参集訓練及び列車脱線復旧訓練等を実施するほか、盛岡駅では駅舎で負傷されたお客さまの救助救命訓練及びエレベーターに閉じ込められたお客さまの救助訓練を実施し、構内では車両・設備等の復旧訓練を実施する。	盛岡支社広報 019-625-4012
秋田	秋田支社管内全般 秋田車両センター	9/1(土) 7:00 - 12:00	約600人	秋田県中央部を震源とする震度6強の地震発生を想定し、徒歩等による自律的な非常参集訓練、社員・家族の安否確認訓練を実施するほか、秋田車両センターでは列車脱線復旧訓練による支社対策本部・現地対策本部の設置運営訓練及び情報伝達訓練を実施する。	秋田支社広報 018-831-4224
新潟	新潟支社管内	9/1(土) 7:00 - 12:00	約170人	新潟支社管内全域で震度6強の地震が発生したとの想定で、拠点となる駅に現地対策本部を設置し、駅のお客さま避難誘導訓練、駅間に停車した列車からのお客さま救済訓練等を実施する。また、支社災害対策本部との衛星携帯電話による情報連絡訓練や映像伝送システム等を使用した情報伝達訓練を行う。	新潟支社広報 025-248-5107
長野	長野支社管内 長野駅・塩尻駅・ 茅野駅・徳高駅・ 飯山駅・小海駅	8/31(金) 7:00 - 11:00	約2000人	長野支社管内各地で震度6強の地震が発生したとの想定で、全社員を対象に社員・家族の安否確認を実施すると共に非常参集による支社対策本部設置、情報連絡拠点設置により、支社対策本部と情報連絡拠点及び被災駅との情報伝達訓練を実施する。また、各現業駅区所に非常参集した社員が、6箇所の被災想定駅に出勤し、お客さまの避難誘導、救助・応急救護訓練、初期消火訓練等を実施する。	長野支社広報 026-224-5304